

# 自然災害やら原発事故やら戦争やら

## はてさて障害者は、どう立ち向かう？

### ・世の障害者観を問う・

東日本大震災以降もいろいろな災害があちらこちらで発生し、首都直下地震などもさやかれています。私たち障害福祉ネットワークは防災についても課題として取り組んでまいりました。今回は阪神淡路大震災をきっかけに障害者のための「ゆめ風基金」設立に携わられた牧ロー二さんに講演をしていただくことになりました。

みなさま、是非ご参加ください！

日時；平成28年2月17日（水）

13時30分～15時30分（13:00～受付開始）

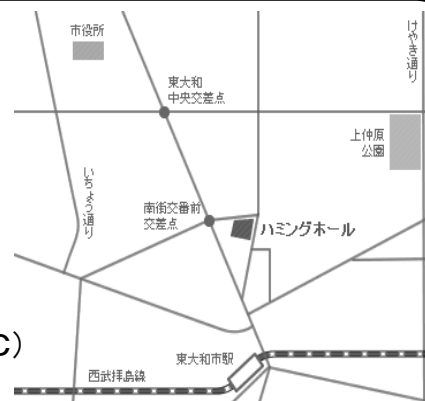
会場；東大和市民会館ハミングホール

小ホール（東京都東大和市向原6-1）

参加費；無料

講師；牧ロー二さん（NHK教育「きらっといきる」初代MC）

※手話通訳あります！



牧ロー二さん（まきぐち・いちじ）のプロフィール

1937年8月、大阪市に生まれる。

伝い歩きを始めた1才のころ脊髄性小児まひ（ポリオ）に罹り、「障害者」の資格を得る。

6才になり、第2次世界大戦中で「空襲のとき危ないから」と就学猶予の扱いに。

敗戦後の9才に再び母に背負われて学校へ。「お待たせしました」と、ピカピカの一年生に。

26才のとき美術学校の同期ら4人のグループに加えられ共同経営のデザイン会社を設立。

30才のころから障害者市民運動に参加。おもに「まちづくり」「学校めぐり」を手がける。

60才ごろから身体のバランスが危うくなり階段の昇降が怖くなり、歩行法を松葉づえから車いすに替える。松葉づえ歩行歴50年、「免許皆伝」の腕前。

### 主催：東大和障害福祉ネットワーク

構成団体：NPO法人自立生活センター・東大和／社会福祉法人この指とまれ／NPO法人生活支援センター207あとリエトントン・第2あとリエトントン／NPO法人アダージョ共同作業所ライブリー工房／グループホーム フレンズ・モエ／社会福祉法人えいぶるかたつむりの会作業所／社会福祉法人みんなの会第一・第二・第三みんなの家／NPO法人食工房ぱる／NPO法人東大和けやきの会PACE／NPO法人グループゆう／NPO法人ゆうらんせん／東大和市視覚障害者ひとみの会／東大和市視覚障害者福祉協会／東大和市障害児の卒後を考える会／東大和市手をつなぐ親の会／東大和市肢体不自由児者を守る会つばさ／東大和市聴覚障害者協会／東大和市手話通訳者の会／NPO法人おれんじはーと精神障害者グループホームなんがい

後援：東大和市・東大和市教育委員会・東大和市社会福祉協議会

お問い合わせ

東大和障害福祉ネットワーク（NPO法人 自立生活センター・東大和内）

東大和市南街 1-22-6 シティコート南街 1F

TEL：042-567-2622 FAX：042-567-2912

Email：cil-ymt@violin.ocn.ne.jp